給排気筒工事説明書(呼び径 D80)

直出し標準給排気筒 (TBH-FFC-B)
左右出し標準給排気筒 (TBH-FFC-LR)

この工事説明書の表示では、給排気筒を安全に正しく取り付けていただくために、いろいろな絵表示を記載しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みになり取付工事を行ってください。

⚠警告 この表示を無視して、誤った据付けをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った据付けをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

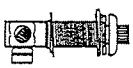
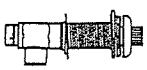
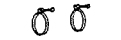
⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
近傍に具体的な禁止内容が描かれております。

❗記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
近傍に具体的な指示内容が描かれています。

- この工事説明書は、直出し標準給排気筒(TBH-FFC-B)、及び左右出し標準給排気筒(TBH-FFC-LR)の工事説明書です。工事開始前に必ずお読みください。
- 本品は(株)ＩＮＡＸ純正部品です。ＩＮＡＸ製品の指定給湯機以外及び他社品への取付けは絶対にしないでください。
- 標準給排気筒で設置する場合、給湯機との関係寸法が限定されます。設置場所によっては、別売品の排気筒等が必要となります。(裏面もお読みください。)
- 取付け工事完了後試運転を行い、異常がない事を確認するとともに取扱説明書にそってお客様に使用方法を説明し取扱説明書はお客様で保管いただくよう依頼してください。

■開こん

- 梱包の中には、下記の付属品が入っておりますので、機器の取付けの際に確認してください。
- 直出し標準給排気筒(TBH-FFC-B)と、左右出し標準給排気筒(TBH-FFC-LR)とでは、同梱部材が異なります。
- なお、部品が１つでもかけると正しい取付けができなくなります。紛失したりこわしたりしないよう注意してください。

	品名	個数	直出し標準給排気筒 (TBH-FFC-B)	左右出し標準給排気筒 (TBH-FFC-LR)
1	給排気筒	1組		
2	外壁パッキン	1		
3	固定バンド (UFG-5)	1組		
4	スライド管	1		
5	標準エルボ	1		
6	給気ホース	1		
7	締付けバンド	2		
8	木ねじ	4		
9	断熱クロス	1		

※給排気筒に使用しているＯリングはJIS-B2401　フッ素ゴムです。

■給排気筒の取付け

●給排気筒の取付上の注意

⚠警告

- 給排気筒は、室内に排気しないでください。また集
  取り付けないでください。
  排ガスを再度吸い込んで不完全燃焼をおこすおそれ
- 給排気筒(管、ホース)が正しく接続されているか点
  外れていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険
- 積雪が多いときには、給排気トップの周りが雪でふ
  を確認してください。
  ふさがれているときは、除雪してください。
  運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。

⚠注意

- 給排気筒は若干下向きになるように取り付けてくだ
  勾配でないと雨水が入って不完全燃焼をおこすおそ

- 取付けは専門業者に依頼してください。素人工事は燃
- 各地の火災予防条例では給排気筒の設置基準を定めて

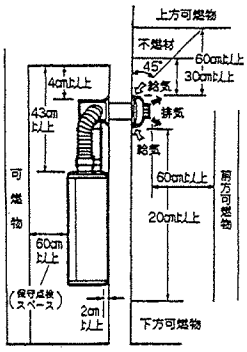
●給排気筒取付け場所の選定

- 壁に穴をあける場合は壁の厚さが16～27cmで壁の内
  接触するおそれのない場所を選んでください。また、
  壁に取付ける場合は、壁貫通部の給排気筒の外周に絶
- 人通りの激しいところや、雪や風の吹きだまりになる
  には取付けないでください。
- 給排気筒が床下・天井を貫通しなければ取付けられな
- 給湯機本体から給排気筒まで延長管の長さが3m、曲
  据え付けないでください。
- 給排気筒トップの周囲や近くに、危険物や障害物のな
- 給排気筒は先端が必ず約3°の下向きになるように取付
- 給気ホースを使用せず、排気管だけを接続する取付け
- 屋外側(ベランダ・バルコニー等)から給排気筒が取付

●給排気筒の標準取付図

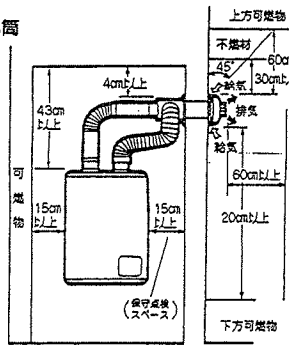
直出し標準給排気筒

防火性能認証品ですので右図寸法で設置できます。



左右出し標準給排気筒

防火性能認証品ですので右図寸法で設置できます。



●給排気筒トップと障害物との関係位置

1. 給排気筒トップと上方可燃物との距離は60cm以上(不
2. 給排気筒トップと側方障害物との距離は45cm以上あ
3. 前方に塀や建物がある場合は、給排気筒トップと前
   および両側方に気流を阻止する障害物がないこと。
4. 給排気筒トップ下面は、地面などから20cm以上離す
   - 寒冷地(積雪地域)では地表面から給排気筒までの距
     氷でふさがれないように注意してください。

また集合煙突には、絶対に

すおそれがあります。
いるか点検してください。
こ、危険です。
が雪でふさがれていないこと

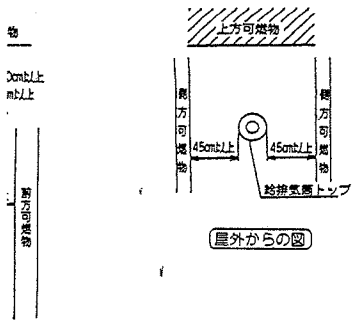
けてください。給排気筒が下り
こすおそれがあります。

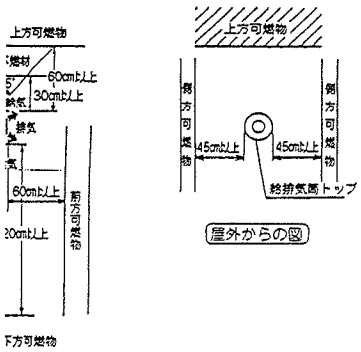
工事は燃焼不良や火災の原因になります。
と定めてありますので必ず厳守して工事してください。

壁の内部にあるガス管・水道管の配管・電気配線等に
また、メタルラス張り、ラス張り、ワイヤラス張りの
周に絶縁テープ等を巻いて電気絶縁を施してください。
Iになるような場所、ツララの真下になるようなところ

けられない場所には設置しないでください。
3m、曲がり箇所が3ヶ所を越えるところには給湯機を

障物のないところを選んでください。
うに取付けてください。
う取付けは、絶対に行わないでください。
箇が取付け、取外し可能な壁に取付けてください。





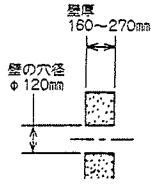
位置

m以上(不燃材の場合は30cm以上)あること。
m以上あること。
ップと前方障害物との距離は60cm以上離し、かつ上方
こと。
以上離すこと。
までの距離をできるだけ大きくとって給排気筒が雪や
。

■給排気筒の取付方法

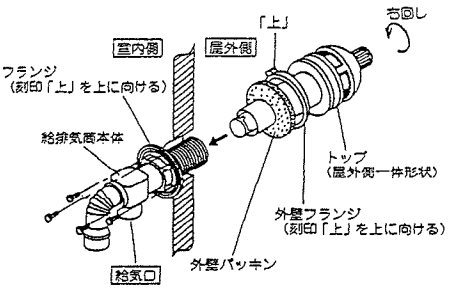
1. 壁の穴あけ

●壁の穴径は、φ120mmです。
●取付け可能な壁厚は160～270mmです。
壁への穴あけは、機器に同梱の工事説明書の 給排気筒で取付けできる寸法 に従ってください。



2. 給排気筒の取付け

（1）屋内側より
①給排気筒本体を室内側より壁の穴(φ120mm)に差し込み木ねじ4本で固定します。
②フランジの刻印「上」を上側にして固定します。
③給気口の方向は施工状況に応じ水平又は垂直方向になるように取付けてください。
（2）屋外側より
①給排気筒トップに外壁フランジ・外壁パッキンを組み込み、壁穴に差し込んで、給排気筒本体に奥まで差し込み、最後右に回して確実に締め付けてください。
②外壁フランジの刻印「上」を上側にしてしっかり固定してください。

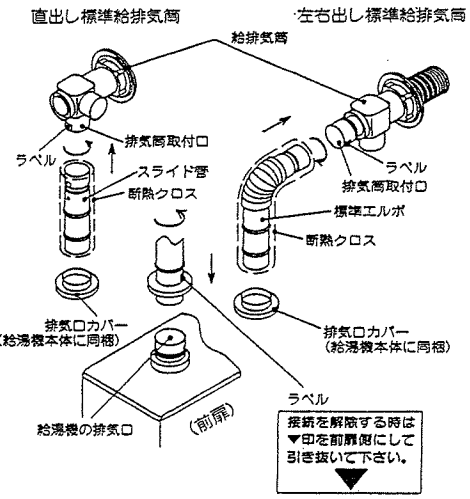


取付け上の注意

⚠注意 ・フランジの刻印「上」に従った取付けを行わなかった場合、雨水が給排気筒から給湯機に入り給湯機の故障の原因となります。
・屋外側の壁面から雨水が侵入するおそれのある場合は、外壁フランジの内外周にコーキング材を塗布してください。

3. 排気筒の取付け

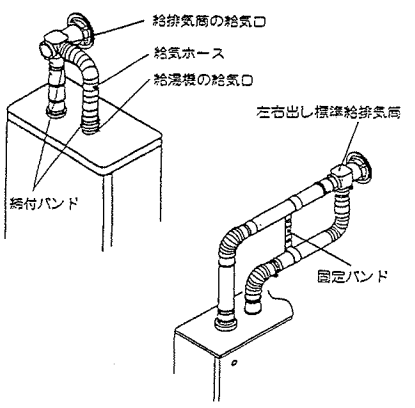
排気筒の取付け前に標準部材で設置できることを確認してください。
①断熱クロスをスライド管(又は標準エルボ)に組み込んでください。
（断熱クロスは、適当な長さに切って使用してください。）
②給湯機本体に同梱されている、排気口カバーを給排気筒のスライド管(又は標準エルボ)に取付けた後、給排気筒の排気筒取付け口のラベル▽印とスライド管(又は標準エルボ)の刻印△印をあわせて接続します。接続後配管を回してロックします。
③スライド管(又は標準エルボ)を下方にスライドし、給湯機の排気口に接続します。スライド管(又は標準エルボ)に貼付けられているラベルの▽印は前扉側にして接続してください。接続後配管を回してロックしてください。
④先程取付けた排気口カバーを上面板のフランジ部に当るまで押し下げてください。



⚠警告 ・排気筒接続部から排気ガスが漏れると非常に危険です。
排気筒接続部は確実にロックしてください。

4. 給気ホースの取付け

①給排気筒の給気口に給気ホースを差し込み、付属の締付けバンドでしっかり固定します。
②給気ホースを引きのばして給湯機の給気口に差し込み、付属の締付けバンドで固定します。
③左右出し標準給排気筒に取付ける場合、給気ホースの引回し方によっては、付属の固定バンド又は、別売品の固定バンド等を取付け給気ホースが排気筒に接触しないように取付けてください。

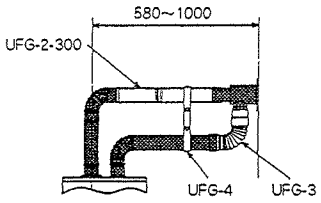


ウラもお読みください。

▒▒ 部は、左右出し標準給排気筒の同梱部品を使用します。

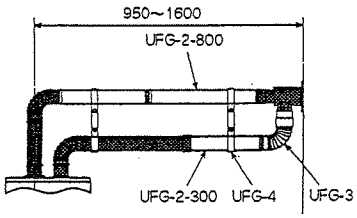
1

必要部品	
給気側	排気側
UFG-3 1個	UFG-2-300 1組
UFG-4	1個



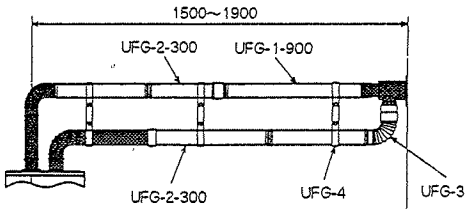
2

必要部品	
給気側	排気側
UFG-2-300 1組 UFG-3 1個	UFG-2-800 1組
UFG-4	2個



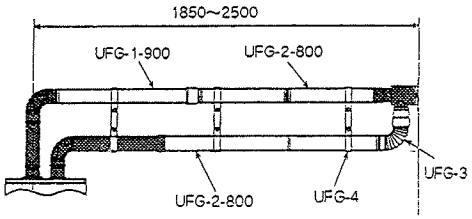
3

必要部品	
給気側	排気側
UFG-2-300 1組 UFG-3 1個	UFG-1-900 1本 UFG-2-300 1組
UFG-4	3個



4

必要部品	
給気側	排気側
UFG-2-800 1組 UFG-3 1個	UFG-1-900 1本 UFG-2-800 1組
UFG-4	3個



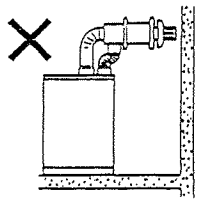
設置してください。
い。)

■給排気筒の点検

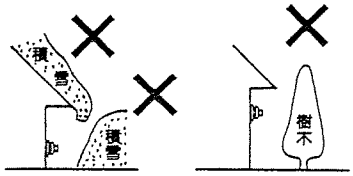
取付けが終りましたら、もう一度点検してください。

次のような取付けは、危険であったり、不完全燃焼をおこすおそれがありますので、必ず修正してください。

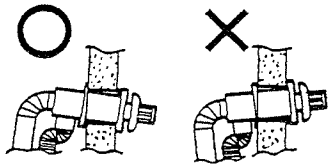
⚠警告 必ず屋外へ給排気



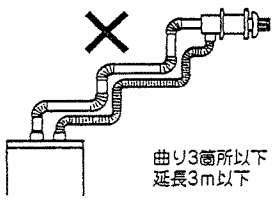
⚠警告 トップ付近の障害物



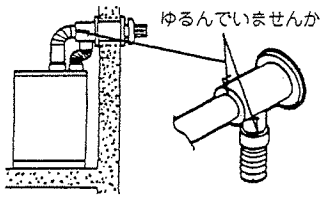
⚠注意 給排気筒の傾斜



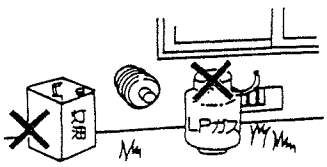
曲がり、延長給排気筒の制限



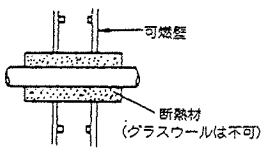
接続のゆるみ



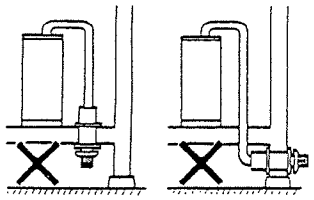
トップ付近の危険物



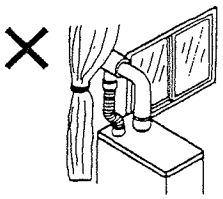
可燃壁貫通、接近のときは断熱



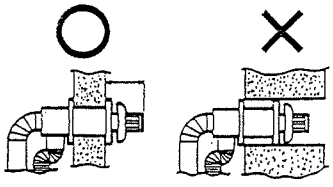
床下給排気禁止



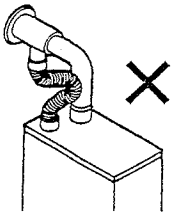
カーテンと給排気筒の接触



トップ突出寸法



給気ホースと排気管の接触

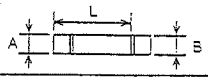
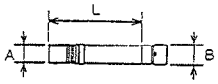
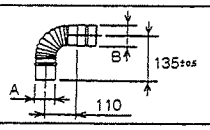
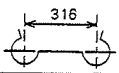
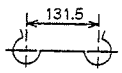
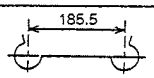
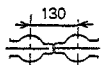


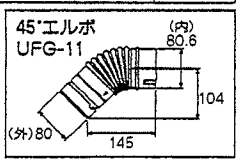
■延長設置の方法

●延長設置のときの給排気筒は、必ず、左右出し標準給排気筒(TBH-FFC-LR)を使用します。左右出し標準給排気筒と、別売延長部材を使用し3m、3曲りまで延長設置が可能です。3m、3曲り以上の延長設置を行なった場合、不完全燃焼をおこす恐れがありますので、おやめください。

1. 延長部材別売品

(単位：mm)

名称	品番	内容	寸法 L	A	B
直管	UFG-1-900		900	(内) 80.6±0.2	(外) 80±0.2
スライド管	UFG-2-200		170～240	(内) 80.6±0.2	(外) 80±0.2
	UFG-2-300		235～370	(内) 80.6±0.2	(外) 80±0.2
	UFG-2-500		365～630	(内) 80.6±0.2	(外) 80±0.2
	UFG-2-800		565～1030	(内) 80.6±0.2	(外) 80±0.2
エルボ	UFG-3			(内) 80.6±0.2	(外) 80±0.2
固定バンド(L)	UF-5				
固定バンド(S)	UF-6				
固定バンド(M)	UFG-4				
自在固定バンド	UFG-5				
耐熱クロス	UFG-10	長さ：1800			

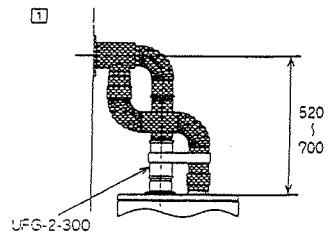


2. 延長設置例(別売品使用)

高さ方向の延長例 (単位：mm)

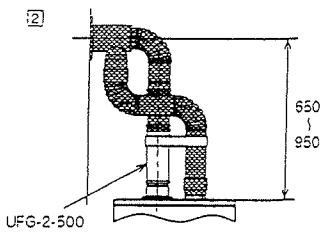
▒▒部は、左右出し標準給排気筒の同梱部品を使用します。

1



必要部品	
給気側	排気側
標準の給気ホース	UFG-2-300 1個
UFG-5 又は UF-6	1個

2

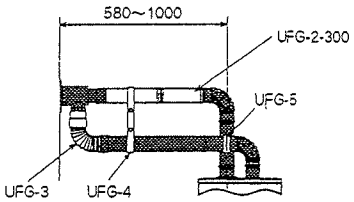


必要部品	
給気側	排気側
標準の給気ホース	UFG-2-500 1個
UFG-5 又は UF-6	1個

水平方向の延長例 (単位：mm)

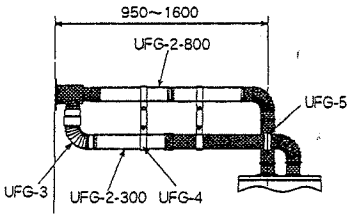
1

必要部品	
給気側	排気側
UFG-3 1個	UFG-2-300 1組
UFG-4	1個
UFG-5	1個



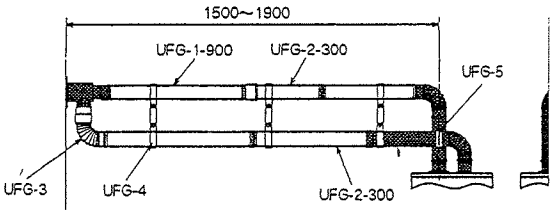
2

必要部品	
給気側	排気側
UFG-2-300 1組 UFG-3 1個	UFG-2-800 1組
UFG-4	2個
UFG-5	1個



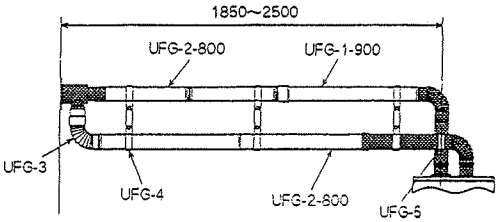
3

必要部品	
給気側	排気側
UFG-2-300 1組 UFG-3 1個	UFG-1-900 1本 UFG-2-300 1組
UFG-4	3個
UFG-5	1個



4

必要部品	
給気側	排気側
UFG-2-800 1組 UFG-3 1個	UFG-1-900 1本 UFG-2-800 1組
UFG-4	3個
UFG-5	1個



高さ・水平方向混合の場合

●(高さ方向の延長例)と(水平方向の延長例)を参考に延長設置し(排気筒3m以内、曲がり数3ヶ所以内で設置してください。)